

世界のこと、もっと知りたい!

# もしり

Moshiri



ベリーズから来たビクターさん  
(2P研修員eye参照)と、  
ジャマイカから来た  
ブライアンさん(右)とショウさん(左)

JICA北海道(帯広)ニュース

「もしり」とは、アイヌ語で大地の意味。  
北の大地から、国際協力の「今」を伝えます。

<http://www.jica.go.jp>



教師海外研修

## 北海道の先生が ミャンマーへ



シニアボランティアが活動する  
家政職業訓練校で

2017年1月5日～13日に、北海道内の小中学校、高校の教員8名がミャンマーを訪れました。教師海外研修は、国際理解教育／開発教育に関心を持つ学校教員等を対象として行われる、実際に開発途上国を訪問するプログラムです。約2週間の訪問の中で、開発途上国が置かれている現状や国際協力の現場、開発途上国と日本との関係に対する理解を深めます。また、その成果を学校現場での授業実践を通じて、次代を担う子どもたちの教育に役立てていただきます。

ミャンマーでは、JICAが実施する国際協力の最前線で活躍するボランティアや専門家から、日本の支援の状況やその成果によりミャンマーがどのように変わっているかといった話を聞いたり、建設された施設を視察しました。それに加え、現地の小学校や中学校、ろう学校を訪

問し、ラジオ体操や習字、福笑い、折り紙など日本の文化を通して現地の子どもたちとの交流も行いました。また、ミャンマーの生活や文化、習慣等をより理解するために、観光地としても有名な仏塔やバガンの仏教遺跡群、国立博物館、マーケットやショッピングセンターを訪れ、現地の人の足となっているフェリーや鉄道に乗る体験もしました。



子どもたちとラジオ体操で交流!



無償資金協力で日本政府から供与したフェリー「Cherry(桜)号」と



節水農業技術を導入した農家にインタビュー

ご参加いただいた教員の皆さんは、帰国後、各々関心を持ったテーマで、現地で撮影したビデオや写真、現地で購入した民族衣装・民芸品や食材等を使って授業教材を作成し、それぞれの学校で授業を行います。今回道東地域からは、帯広市立若葉小学校の馬場奈津美先生、北見市立小泉中学校の大澤いづみ先生が参加しました。

また、今回はJICA北海道(帯広)広報ラジオ番組「Hello!JICAfe」のパーソナリティmihoさんも同行取材をし、研修の様子が現地からの生中継で7回放送されました。

参加者の声

(帯広市立若葉小学校) 馬場奈津美先生



ミャンマーのゴミをテーマに授業する馬場先生

ミャンマーで最も印象に残っているのは、現地の学校を訪問して折り紙を教えたときのことです。子どもたちが一生懸命に「聞こう、聞こう」としている姿を見て、日本と同じだなと感じました。日本の子どもたちには、世界にはたくさんの国があるけれど、違いばかりではなく同じところもあると知ってほしいです。今回の研修ではJICAの事業現場など、個人の旅行では行けない場所に行くことができ、自分の「貯金」になる良い経験をすることができました。参加を考えている先生方には「まずは一步、応募してみてください」と伝えたいですね。

今年度も同様のプログラムを実施しますので、ご関心のある方はJICA北海道(帯広)までお問い合わせください。(募集時期:7月～8月末<予定>)

図書資料室  
「おびくく」  
からのご案内

**LIBRARY**

**おすすめ図書**

「シャプラニール流  
人生を変える働き方」

「国際協力」という壮大な言葉にどこか難しさを感じていたタレントの藤岡みなみさん。開発途上で働く人やそのサポートをする人が感じた「縁」や「つながり」から、「世界を変えるのは、あくまでも個人の個人的な想いと確信した」と綴られています。難しい、もっと身近な「国際協力」を感じる1冊です。



「シャプラニール流  
人生を変える働き方」  
発行所 株式会社エスレ

■開室時間:火曜日から日曜日 13:00~18:30  
■閉室日:月曜日・祝日・年末年始 ■お問合せ:TEL/FAX 0155-41-4100

JICA北海道(帯広)レストラン  
「おびくく」

営業時間:昼 11:30~14:30  
夜 17:30~20:30  
(ラストオーダー30分前、不定休)

★4~6月の期間限定メニュー★

世界のおいしい料理が食べられるお得なセット!  
「メキシカンピラフ」や豚肉を使ったフィリピンの家庭料理「アドボ」、ブラジルの豆料理「フェジョアード」、マレーシアの鶏肉料理「サテ」が一度に楽しめます。デザートは揚げバナナ付きです!



●ワールドランチ.....780円

**JICA 海外ボランティア 春募集 体験談&説明会**

募集期間 平成29年3月31日(金)~5月10日(水)

内容

●概要説明 ●OB・OG体験談 ●個別応募相談  
4月26日の帯広会場はボランティアOB・OGによるクロストークとなります

**帯広**

4/9(日) 4/26(水)

●13:00~15:00 ●19:00~21:00

JICA北海道国際センター(帯広)  
2Fオリエンテーションルーム

〈青年海外協力隊〉(20才~39才)  
〈シニア海外ボランティア〉(40才~69才) (合同開催)



●帯広市西20条南6丁目1-2  
tel.0155-35-1210  
●JR帯広駅より拓殖バス  
「国際センター入口」下車  
徒歩5分

**釧路**

4/15(土)

●14:00~16:00

釧路市生涯学習センター(まなぼと幣舞)  
6F学習室601

〈青年海外協力隊〉(20才~39才)  
〈シニア海外ボランティア〉(40才~69才) (合同開催)



●釧路市幣舞町4-28  
tel.0154-41-8181  
●JR釧路駅よりくしろバス  
「釧路三慈会病院」  
下車徒歩1分

**北見**

4/16(日)

●14:00~16:00

オホーツク木のプラザ  
第1・第2研修室

〈青年海外協力隊〉(20才~39才)  
〈シニア海外ボランティア〉(40才~69才) (合同開催)



●北見市京町1丁目3-18  
tel.0157-25-1331  
●JR北見駅より徒歩5分

■詳細はJICAボランティアのHPをご覧ください。https://www.jica.go.jp/volunteer/seminar/hokkaido/

**新スタッフ紹介**



木村 聖

今年1月に着任し、市民参加協力事業を担当することになりました。これまで雪を見かけるのはスキー場に出かける時だけでしたが、白銀の大地の中を毎日通勤する新生活はととても新鮮です。国際協力と聞くが敷居が高いという印象を持つ方がいるかもしれませんが、そのハードルが少しでも低くなるお手伝いをできればと思います。そして、各国から訪れる研修員はじめ、皆さんに十勝の良さを実感してもらえよう、まずは私自身が十勝のことを知り尽くしたいと思います。まずはビールやコーヒーを片手に、十勝の食材を食べ尽くします!

**Facebookページを始めました!**



JICA北海道(帯広)のFacebookページでは、海外からの研修員の学びの様子や、国際協力に関するイベント情報、センターを囲む自然の四季折々の表情を発信しています。たくさんの「いいね!」をお待ちしています!



**What's New!**

JICA北海道(帯広)発  
インフォメーション  
お問合せ・お申し込み  
TEL0155-35-1210

**EVENT SEMINAR**

**JICA北海道(帯広)研修コース発表会 一般公開のお知らせ**

JICA北海道(帯広)では、市民の皆さんにJICA研修員受入事業を広くご理解いただきたく、研修発表会を公開しています。途上国の現状を知るとともに、参加研修員が十勝・帯広で学んだ技術を帰国後どのように活かしていくのか聞いてみませんか?発表は英語で実施されます。

◆ 2017年度 春のスケジュール ◆ (定員5名・先着順)

日程	研修コース名	内容	場所	締切
5/15(月)	持続的農業生産と環境保全のための土壌診断技術	参加国紹介	JICA北海道(帯広)	5/11(木)
5/16(火)	乳肉卵の衛生管理・品質管理の向上を通じた地域産業の振興	研修成果発表	JICA北海道(帯広)	5/12(金)

※お申込は締切日までにお願います(定員5名・先着順)  
※研修発表会は変更になることがあります(開催日が近くなりましたら、ホームページでご案内を致します)